

私たちの活動を支えてくださる
正会員・賛助会員さまを募集しています

会員期間

年度更新となります。
(4月1日～翌年3月31日)

年度の途中でご入会した場合でも
3月までの当年度会員となります。
ただし、2月以降にご入会した方は
翌年度会員としてのご登録も可能です。

年会費

正会員(総会で議決権有)
5,000 円

賛助会員(総会で議決権無)
10,000 円(団体)
1,000 円(個人)

ご入会の詳細につきましては事務局までお問い合わせください

事務局のご案内



NPO法人
コミュニティワーク研究実践センター

市民活動プラザ星園
(1階受付事務所内)

〒064-0808
札幌市中央区
南8条西2丁目5-74

受付：平日
9:00～17:00
電話：011-206-9565
MAIL：info@cmtwork.net



地下鉄東豊線 豊水すすきの駅6番出口
地下鉄南北線 中島公園駅1番出口



HPは
こちらです



facebook
Youtube
登録をお願いします



困りごとを ひとごとではなく みんなのことへ

私たちは 現代の孤立しがちな 住まい・仕事・暮らしのなかで
場とつながり(コミュニティ)が生まれ 幸せに暮らせることを願っています

そこで「誰もが大切な人になる」を合言葉に
社会制度や地域の資源、人々の力を借りながら
ともに助け合いのできる 暮らしの創造(コミュニティワーク)をすすめます

NPO法人 コミュニティワーク研究実践センター

市民まちづくり活動支援

子育て支援

居住支援

生活困窮者支援

法人設立までの経緯

当団体は平成20年より、若者の就労支援
特に一般就労に困難を抱える若者の
働く体験の場（収入を得る）づくりを
札幌ワーカーズという任意団体を立上げ実施してきました。

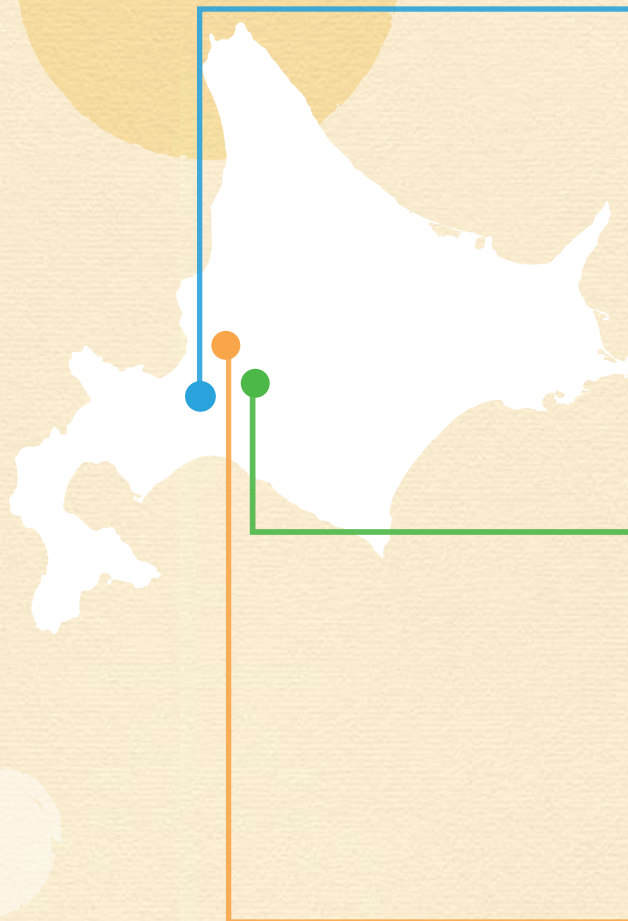
また、暮らし作りも視野に置いた田舎暮らしの実験事業を
月形プロジェクトとして展開してきました。

これらの取り組みを実施する中で
彼らが就労に結びつかない原因は彼らだけの課題ではなく
地域コミュニティ（地縁だけではない、様々な地域活動）を
いかに再生するかが課題であるとの認識を強め
平成21年10月に対象をこども・若者・市民と広げました。

また、取り組みを仕事・生活・活動の幅広い範囲で
コミュニティワークの先進的実践を行っていく団体として
立上げようと、若者を対象とした事業を実践しながら
団体設立に向けて動きを開始し

平成23年2月7日に
「特定非営利活動法人コミュニティワーク研究実践センター」として
登記を完了しました。

拠点紹介



札幌市 人口196万人

市民まちづくり活動支援

市民活動プラザ星園

子育て支援

そだちの杜

生活困窮者 居住支援事業

コミュニティハウス れおん

居住支援 自主事業

居住支援事業

岩見沢市 人口74,000人 札幌からJRで45分／車で30分

生活困窮者支援

岩見沢市生活サポートセンターりんく

月形町 人口2,700人 札幌からJRで90分／車で70分

生活困窮者支援

そらち生活サポートセンター

自主事業・地域づくり活動

月形事業所わくわーく

市民活動プラザ星園

所在地 札幌市中央区
南8条西2丁目

電話 011-511-1315

受付 火～日
9:00～19:00

休館日：原則月曜
※月曜が祝日の場合は火曜



札幌市が「市民まちづくり活動の促進と活動支援」のために設置した拠点施設です。(旧・星園高校の建物を活用)

貸事務所の提供

NPO等の市民まちづくり活動団体に元教室等を改装した貸事務所を提供しています。空室がある場合は、入居団体を募集します。お問い合わせください。



貸会議室・活動室の提供

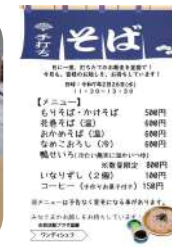
元教室や職員室を改装した会議室(大中小、特別)と武道場(小体育館)を改装した活動室を提供しています。打合せ・会議・研修・ヨガ・太極拳などさまざまな団体が活動しています。ご利用の詳細についてはお問い合わせください。

地域との交流活動

町内会行事への参加ほか、1階の交流スペースでは貸事務所入居の方や一般の貸室利用者の方、地域の方々に星園を介して、市民まちづくり活動への理解や交流を深めるため月に1回「星園カフェ」や週に1回「星園珈琲」を開催しています。



その他「ワンデイシェフ」として「星園そば道場」や「子ども食堂」が行われ、毎回賑やかな時間となっています。



自立支援

困難を抱えた若者や、生活困窮者の方を対象に就労に向けての段階的取組として「清掃訓練」を実施しています。

6カ月間で基本的な清掃技術を身に付け就労に向けての第1歩を踏み出すことができるようサポートを行っています。





そだちの杜

事務局 市民活動プラザ星園内
札幌市中央区南8条西2丁目

電話 080-9614-7502



コどももオトナも「そだつ」場所を。
一緒に体験、いっしょにそだつ。

はぐくみあい



子どもは地域の宝物
みんなで
子育てを楽しもう

つどいあい



地域の
子育て仲間と
つながろう

そだちあい



子どもの育ち
親の育ちを
応援します

みとめあい



親同士が
お互いを認め合い
力をのびします

家や地域での活動サポートとして
子育てLINEトーク
(相談・子育て情報・事業案内)
Youtube配信を行っています。



#話して 聞いて
子育てLINEトーク



そだちの杜 HP

派遣事業

子育てサロン

札幌市内児童会館の
子育てサロンに協力しています

親子同士がつながり、遊びの輪が広がります。
季節行事や工作をはじめ、戸外活動やクッキングなど
色々な体験もしていきます。



いつもの
サロン風景



ゆったり
ベビーコーナー



お父さんの参加も
増えています

自主事業

親子で一緒に体験

食育

パパママ応援カフェ
もぐもぐゴックン



子どもの食に関する提案と体験。
一緒にたべるを味わいます。

北方自然教育園での梨狩り



梨
とれた♪

家族で協力しての梨狩りは
人気のイベントです。

① 札幌市ホームレス相談支援センター 分室 コミュニティハウス れおん

所在地 札幌市

※事務所及びシェルターの
所在地は非公開

電話 011-676-9533

受付 月～金
10:00～19:30



生活困窮者自立支援制度に基づき
札幌市ホームレス相談支援センター事業を開設しています。
(通称: JOIN)

住まいを失った方、もしくは
失う恐れのある方向けの総合相談窓口と
住まいを失った方に衣食住の提供と
問題解決を支援するため
4種類のシェルターを設置しています。

コミュニティハウス「れおん」は
そのシェルターのひとつです。

コミュニティハウス「れおん」は生活に困窮している方へ向けて
シェルターを提供しながら、生活習慣の改善、就労支援、社会参加の
機会提供など、個々の課題に応じた自立に向けたサポートを行っています。
また、シェルター退所後のアフターフォローも実施しています。



② 居住支援法人 (北海道指定第4号居住支援法人)

不動産会社・家賃債務保証会社・
支援団体等と連携しながら
民間賃貸住宅に入居できるよう
サポートしています。
入居後も、自宅へ訪問し見守り・
生活相談・就労相談等を行っています。



③ チャレンジハウス事業 (生活支援付きサブリース住宅)

頼れる親族・知人がいない、保証人がいない、孤立している
独居生活に不安がある、入居後も見守りがある中で生活をしたい
など、不安や問題を解決するため、札幌市内で生活支援付き
サブリース住宅事業(保証人・緊急連絡先不要)を展開しています。

④ K.HOME「ゆるび」

無料低額宿泊事業や
若者向けの居住支援事業を実施しています。



② 居住支援法人

所在地 札幌市

③ チャレンジハウス事業

電話 080-3265-8832

④ K.HOME「ゆるび」

受付 月～金/10:00～17:00

岩見沢市 生活サポートセンターりんく

生活困窮者自立支援事業

所在地 岩見沢市
3条西3丁目2-1

電話 0126-25-5200

受付 月～金
9:00～17:30

夜間
電話相談 火・金
17:30～20:00



りんくHP▶



相談支援

岩見沢市民の方を対象に、日常生活や仕事でのお困りごとや不安など、様々な悩みの相談を受け解決に向けてお手伝いを行っています。

どこに
相談していいか
分からない

仕事のことで
相談したい

借金・滞納を
抱えてしまった

そろそろ家を
追い出されそう

ひきこもりから
抜け出せない



家族の問題で
悩んでいる

就労準備プログラム

「人の場に出るのが不安」「生活リズムが乱れている」
「仕事の経験がない」「仕事からしばらく離れていた」
「就職活動に自信がない」という方を対象に就労準備支援プログラムを実施しています。



まなび隊(課外学習)
地域の施設を見学



たのしみ隊での
共同炊事



地域イベントでの
接客・販売体験

学力に自信がない方への学びなおしや、共同炊事、運動で体力づくり、地域のイベントへのボランティア参加などを行うなかで、ゆるやかな他者との関係づくり・生活習慣の改善を図りながら自信の回復を目指します。

就労支援

本格的な就職活動を希望される方、就労準備支援プログラムの参加を通じて、仕事に向けて自信が回復し就職活動に向かえるようになった方を対象に実施しています。

就活セミナーでは、応募書類添削や模擬面接、職業興味検査を実施。外部講師をお招きし、一般就労や福祉就労の様々な知識を身に付けます。

無料職業紹介を活用し、地域の企業への職場見学・職場体験を経て利用者に合った就労へ繋げるサポートを行っています。
また、就労後の定着支援も実施しています。

生活困窮者支援

(愛称: そらサポ)

そらち生活サポートセンター

生活困窮者自立支援事業

所在地 樺戸郡月形町字本町8

(フリーダイヤル)
相談電話 0120-279-234

事務電話 0126-35-5414

受付 月~金/9:30~17:00



6市 芦別・赤平・歌志内・滝川・三笠・美唄

14町 月形・浦臼・新十津川・奈井江・上砂川・雨竜・北竜
沼田・秩父別・妹背牛・南幌・長沼・由仁・栗山

相談支援

空知管内6市14町にお住まいの方を対象に、仕事・家族・借金・滞納・ひきこもりなど生活全般にかかわる様々な問題や不安について相談を伺い、地域資源(医療・福祉・企業・住民など)と連携しながら、課題解決に向けた足がかりを、相談者の方とともに見つけていく事業です。

訪問相談支援

訪問相談支援(アウトリーチ)を行っています。本人あるいはご家族からの相談にかかわらず、ご自宅やお近くの公共施設などの希望場所に訪問します。

ジョブクラブ・就労準備

共同作業を通じてゆっくりと人と関わること、働くこと、交流することに一歩ずつ慣れていくことを目的とした、就労準備支援プログラムを実施しています。

自主事業: 地域づくり活動

月形事業所わくわーく

地域を共に創っていくことを目指し
地域の各種行事の運営に参加しています。



長沼町のコミュニティカフェのイベント「こぐま座ワールド」に参加

また、農家さんからのご協力をいただき、就労体験を実施しています。
その他、空き家を活用した共同生活も行っています。



お米農家さん(美唄市)での就労訓練後の打ち上げ

月形事業所わくわーく通信
(月形町内の回覧板に折込)



法人沿革

2011年 特定非営利活動法人
2月7日 コミュニティワーク研究実践センター設立

世の中の動き

2011年	自主事業・地域づくり 市民まちづくり支援 生活困窮 居住支援	月形事業所わくわーく（月形町）開設 市民活動プラザ星園（札幌市）開設 コミュニティハウスれおん（札幌市手稲区）開設	・2011年3月11日 東日本大震災
2012年	子育て支援	そだちの杜 札幌市より子育て支援事業を受託（子育てサロン4ヶ所）	
2013年	生活困窮者支援	生活サポートセンターりんく（岩見沢市）開設 モデル事業受託	
2014年	生活困窮者支援	そらち生活サポートセンター（月形町）開設	・消費税率8%へ引き上げ
2015年	自主事業 居住支援 生活困窮 居住支援 市民まちづくり支援	三栄荘（支援付住宅チャレンジハウス／札幌市）開設 コミュニティハウスれおんが、札幌市ホームレス相談支援センターJOIN分室となる 市民活動プラザ星園の清掃訓練事業が、札幌市認定生活困窮者就労訓練事業となる	・2015年4月 生活困窮者自立支援法 施行
2018年	自主事業 居住支援 生活困窮 居住支援	居住支援法人の認定を受ける（住宅セーフティネット制度） コミュニティハウスれおん移転（札幌市内）	・2018年9月6日 北海道胆振東部地震（大規模停電）
2019年	子育て支援	そだちの杜 さっぽろ青少年女性活動協会からの受託に変更	・消費税率10%へ引き上げ
2020年	生活困窮者支援	住居確保給付金（コロナ特例）の申請が急増	・2020年2月 新型コロナウイルス緊急事態宣言（北海道）
2021年	子育て支援	そだちの杜 子育てサロン17館受託	・2021年4月 生活困窮者自立支援法 改正（事業の制度化・拡充） ・新型コロナウイルス変異種が猛威
2022年			・札幌圏大雪による大規模輸送障害
2023年			・2023年5月 新型コロナウイルス5類へ移行
2024年	生活困窮者支援	生活困窮者の相談・生活保護申請者 増加	・2024年元旦 石川県能登地震 ・2024年4月 生活困窮者自立支援法 改正（包括的支援の強化・支援対象の拡大） ・物価高騰
2025年			・2024年4月 生活困窮者自立支援法 改正（住居確保給付金制度の拡充）